

日本同盟基督教団
馬込沢キリスト教会
〒273-0117
千葉県鎌ヶ谷市西道野辺 15-8
Tel&Fax 047-445-6535
ホームページ：
<http://magome.christian.jp>
発行人：牧師 山本 進



愛の神と土いじり

馬込沢キリスト教会
牧師 山本 進

近年、犯罪の低年齢化が叫ばれています。どうにかできないかと思わされます。時々テレビで少年院や刑務所での人格、行動の更正の様子を見ることがありますが、その中に農作業が必ずといっていいほど入っているのに気付きます。

人間の更正には農作業が一役買っているのでしょうか。教育関係の偉い人はそのことが大切と理解しておられるのでしょうか。ならばどうして少年たちが悪いことをする前に農作業あるいは庭いじりを勧めないのでしょうか、とってしまいます。いや何もかも偉い人の責任にして、問い詰めることもないでしょう。

それにしても殺人や重大な過失を犯してから、刑期の中で更正プログラムとして農作業を課すより、病気発見、予防のための健康診断のように事前の教育のほうがはるかに大切だと思います。

学校教育として教師にそれを任せっぱなしではなく、私たちができることとして、庭などの身近なところで緑を育てることを家庭で行い、いのちのふれあいを幼い心に植え付けるのが良いと考えます。幼いときだけでなく、年取ってからでも大切でしょう。人は昔からそれをずっと行ってきたのではないのでしょうか。私たち日本人はいつから土いじりをやめてきたのでしょうか。特に幼い年齢のころの土いじりを。

それはつい最近のこと？日本が都市化して、核家族としてお父さんお母さん子どもたちで住むようになり、そこに用意されたのは小さな一戸建て。当然庭も小さくなります。またマンション、アパートによる住居。そこには土がありません。私も名古屋でアパートの4階に住んでいましたが、そこにはプランタンを置くだけでした。日当たりの良すぎるベランダは草花が枯れるほうが多かったのです。

現代建築で家はきれいになりましたが、同時にいのちが少なくなりました。また子どもたちにとって関心があるのはゲームとなり、親からは勉強に関心を持たされ、自然が中心ではなくなりました。

プランタンや鉢では効果が少ないかもしれませんが、しないよりはましでしょう。草、木、花の植物を愛し育てる機会が少なくなって、登山やハイキングでゴミを残し、山や野原を汚すことになり自然を泣かしているのも悲しいことです。

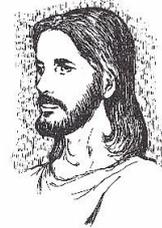
聖書の神様は私たち人類に対して「・・恵みをもって、天から雨を降らせ、実りの季節を与え、食物と喜びとで、あなたがたの心を満たしてください。」(聖書 使徒の働き 14章 17節) 草花をはじめ、小さいのちに愛を注ぐことに感動を持ち、何歳になっても動植物を愛する人は人にもそのように接することができるのではないのでしょうか。

愛は大切です。犯罪の芽を摘むのも愛です。幼い頃の土いじりは知らず知らずの内に愛の心を育て、犯罪の芽を積むのに一役買っていると思います。何も罰するだけが能ではないでしょう。一度失敗し、更正されて新たな人生を歩むのも良いですが、罪に定められないことのほうがはるかに恵みです。そのためにもぜひ愛の神に出会ってほしいものです。愛の神は恵みをもって、天から雨を降らせ、実りの季節を与え、食物と喜びとで、私たちの心を満たして下さるお方です。



休ませてくださる神様

ベラ・ラシェンコ（スイス人宣教師）



「すべて、疲れた人、重荷を負っている人は、わたしのところに来なさい。わたしがあなたがたを休ませてあげます。わたしは心優しく、へりくだっているから、あなたがたもわたしのくびきを負って、わたしから学びなさい。そうすればたましいに安らぎが来ます。わたしのくびきは負いやすく、わたしの荷は軽いからです。」

（聖書 マタイ 11：28～30）

23年前に日本に着いたばかりの頃、私は毎日馬込沢から御茶ノ水にある日本語学校に通いました。そのときに特に気がついたことは、電車に乗っている多数の人はよく眠っているということでした。確かにこの国の社会人の生活は厳しいです。そしてどこに安らぎがあるのか、求めている方も多いことでしょう。

イエス・キリストは、疲れている人、重荷を負っている人にご自分のところに来るように、という奨励をなさいます。どうしてキリストはこれがお出来になるのでしょうか。神様でありながら、人間の姿をとられ、わたしたちと同じ状態になりました。そういうわけでわたしたちの疲れや苦勞をよくご存知です。

しかし、キリストはわたしたちのようにいろいろな失敗をなさいませんでした。完璧なお方としてこの世の生涯を送られました。わたしたちは、心優しく、へりくだっているイエス・キリストから学ぶことができます。聖書を通して、どういう生き方をしたらよいかよくわかります。キリストはわたしたちにこの模範を見せてくださいました。自己中心的な態度をとられないで、ご自分のいのちをすべての人類のために十字架でおさげになりました。この救いのみわざを通して、キリストはわたしたちに神と和解をさせてくださいました。わたしたちはイエス・キリストを信じると赦しを得ます。そして感謝をもってキリストに従うようになります。いろいろな問題で疲れるときにキリストの教えを実行すれば心に安らぎが来ます。皆さんはどういう重荷を負っていらっしゃるでしょうか。家庭の問題でしょうか、病気でしょうか。また、経済的に困っているでしょうか。祈りを通してわたしたちは心配ごとをキリストに伝えることができます。そして聖書を読むときに慰めを受けます。イエス・キリストは、わたしたちを待っておられます！



各種案内

“ライフライン”

あなたの心に福音を！

毎週土曜日 朝 7:00～7:30 千葉テレビ(46ch)

ぜひ、ご覧下さい。



聖書 差し上げます。（無料で聖書を配布している日本国際ギデオン協会のものです。）

希望の光 ～ かにた婦人の村

小さき者



梅雨時の7月の下旬に房総の「海ほたる」を見に館山に行きました。その折「かにた婦人の村」を訪れる機会が与えられました。戦後間もない日本では、食べることも大変で、売春婦となる女性も少なくありませんでした。1956年に売春防止法ができて、社会は貧しくて彼女らを社会復帰させることができませんでした。こうした女性たちが「今のままではいけない」と救いを求めて、東京板橋にあった「ベスダ奉仕女母の家」に集まってきました。キリスト者として人権と平和を守る活動をしていた深津牧師は、このような社会から、女性たちに救いの手をさしのべるため、1965年4月に「かにた婦人の村」を開設しました。ここでは、心を病んだ女性たちが、自ら生産し消費する生活の中から社会復帰を目指すことができました。そこでの生活は生きる喜びをつかみ、「生きていても無駄」と思ってきた人々に希望の光を与えてくれました。そして園芸・陶芸・製菓・畜産などの仕事をみんなで担いながら一生をここで過ごしました。



また、ここには高い壁や鍵のかかった門はなく、社会から拒絶された特別な世界ではありません。人間性の回復を、自然の中からつくり上げていきます。だから自立できても終生とどまることができたのです。

聖書 I コリント 1章 27節「しかし神は、知恵ある者をはずかしめるために、この世の愚かな者を選び、強い者をはずかしめるために、この世の弱い者を選ばれたのです。」

目に見えない天地の造り主は存在して、必要なときに助けてくださいます。

世間から見れば見捨てられた人と言われている一人一人を「この家の娘」として受け入れ、信じられないときにも信じ、信頼し、愛し得ない者をも愛する愛でなくてはならないとの深い信仰の上に建てられた「コロニー」。村に石でつくられた礼拝堂が建っています。地下の納骨堂には深津牧師と、妻と末娘と、17人の「娘たち」が眠っています。彼らは「かにたの村」から平和へのメッセージを送りつづけています。

私たちの馬込沢教会の最初の牧師であるシュトウツ宣教師夫人マドレーヌさんから22年前数回に渡ってケーキ作りの手ほどきを受けるチャンスがありました。

「毎日のパンはいつも手作り」のマドレーヌさんのモットーは

* 手を掛けすぎない事 * 温度に気を付ける事 でした。

そのレシピの中の一つスイス風ナッツパウンドケーキを紹介します。



〈スイス風ナッツパウンドケーキ〉

材料

- ・ バター 200g →室温に戻す
- ・ 砂糖 150g
- ・ 卵 4個 →室温に戻す
- | | | |
|-----------------------|---|--|
| A
ビニール袋に
入れて混ぜる | { | 小麦粉 150g |
| | | ナッツを細かく挽いたもの50g
(ピーナッツ、クルミ、
ヘーゼルナッツなどなんでも) |
| | | ベーキングパウダー 小さじ1 |
| | | レモンの皮のすりおろし 1/2個分 |
- ・ バニラオイル 少々

作り方

- ①オーブンを170℃に予熱しておく
- ②ボールに室温(クリーム状)に戻したバターと砂糖を加えホイッパーで空気を混ぜ込むように混ぜていく。
- ③卵を割りながら順々に入れ、レモンの皮のすりおろし、バニラオイルも加える
- ④最後にAを入れたら同じようにホイッパーで混ぜる
- ⑤型にオーブンシートをひいて生地を流し込み
170℃のオーブンで約40分焼く
- ⑥焼きあがってからお好みで上に粉砂糖などをふりかけても良いでしょう。

忘れられないこと

うみ

11年ほど前の12月の朝、私は母と手をつないで入学試験を受ける学校まで歩いていました。この試験の為に今まで勉強してきたけれど今の実力で太刀打ちできるのか不安で、逃げ出したいような押し潰されそうな気持ちを今でも覚えています。

その時母がある詩を話し始めました。

ある夜、私は夢を見た。
 主とともになぎさを歩いていた。
 暗い夜空にこれまでの私の人生が映し出された。
 どの光景にも私と主のふたりの足跡が残っていた。
 人生の最後の光景が映し出された時砂の上には一つの足跡しかなかった。
 私の人生で一番辛く悲しい時だった。
 私はその悩みについて主に尋ねた。

「主よ、私の人生の一番辛いとき、一番あなたを必要とした時に、なぜ私を捨てられたのかわかりません」
 主はささやかれた
 「わたしはあなたを愛している。決して捨てたりしない。
 ましてや苦しみや試みの時に。
 足跡が一つだった時あなたを背負っていた。」

涙が止まらなくなってしまいました。
 肩の力が抜け、その試験もなんとか合格。
 とはいえ学校に入ってから様々な試練があり、負けそうになる度にその詩が思い出されました。

そして自分の心で囁く御言葉が
「恐れるなわたしはあなたとともにいる」
 (聖書 イザヤ 41:10)

「試みにあわせない」のではなく「いつも共にいてくれる」神様の愛に励まされてこれからも歩んでいきたいと願っています。

短歌

いつの間に吾子の心を捉えしか
 我が口ぐせの聖句諳ず

留津



ひつひ

ひとひの業ざ終え
 祈る我れを
 お疲れ、ご苦労様と
 今日一日の苦労は
 今日だけでよいのだよ、
 思いわずらわないで

小さき者



キリスト教 Q&A

クリスマスって何のこと?



イエス様がお生まれになった時は、イエス様の両親は旅の途中でした。イエス様は、立派な宮殿ではなく、宿屋の離れの汚い家畜小屋で生まれ、飼葉桶に寝かされていました。33年間の生涯に、人間の経験する悲しみ、貧しさ、飢え、痛みなどをその身に受けられました。そればかりではなく、世界中の人々を罪から救うために、犯した罪の身代わりとして十字架にかかって死に、3日目によみがえり救いのわざを完成してくださいました。この救い主イエス様を信じるだけで救われるのです。ケーキ屋さんや、おもちゃ屋さんの日ではなく、救い主イエス様が誕生されたことをお祝いするのが、クリスマスです。イエス様がこの世に来られたことは、あなたにとって意味深いことなのです。

あなたもイエス様の愛に生かされてみませんか!

世の終わり

ハーブ

聖書には世の終わりにイエス・キリストが来ると書かれています。その前兆に、

「民族は民族に、国は国に敵対して立ち上がり、方々にききんと地震が起こります。

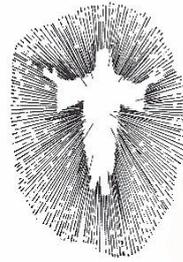
また、そのときは、人々がだぜいつまずき、互いに裏切り、憎み合います。

また、にせ預言者が多く起こって、多くの人々を惑わします。

不法がはびこるので、多くの人たちの愛は冷たくなります。」(聖書 マタイ 24:7~12)

と書かれています。

現在はいろいろな恐ろしいことや、びっくりすることが起こっています。今後、そういった大変なことをあえて取り上げて、論じることがなくなるほど、身近に大変なことがおこるかもしれません。

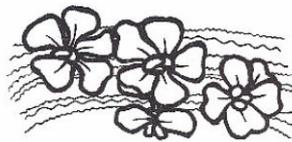


皆さんはイエス・キリストがどんな風に来るのか、又、どんな風貌なのか想像がつかますか。私は、ふと、こんなことを思いました。それは長い長い待ち時間の後、自分にとって最重要人物が人の期待を裏切ることなく、少々、苦々しい表情をしながら、喜ばしい、うれしい報告を持ってあらわれる、そのようではないかと思うのです。

「私たちはみな、キリストのさばきの座に現われて、善であれ悪であれ、各自その肉体にあってした行為に応じて報いを受けることになるからです。」

(聖書 IIコリント 5:10)

キリストが来るとき私たちはどう思うでしょうか。私たちの生活の中で反省した方がよいことはないでしょうか。



聖書の子育て

むちを控える者はその子を憎む者である。子を愛する者はつとめてこれを懲らしめる。

(聖書 箴言 13:24)

この聖書のことばはどんな意味でしょうか。このことばだけを見つめていると間違っしまいそうです。例えば子どもに体罰を加えることを良しとしてしまいそうです。果たしてそうでしょうか。

この箴言の13章全体を読むと正しさと悪しきことの二つのことが書かれており、親は子を教え訓練し、知恵ある子どもはそれを聞き、親をあざける子どもはこらしめを聞かずに悪しきことに走ることを教えています。

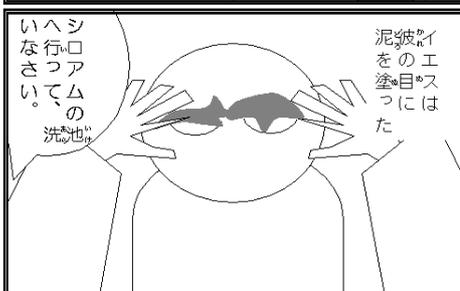


聖書は、正しさは生まれながらの子には育ちにくいという真理を私たちに伝えてあります。だから親はその子が正しさや善良さに立つように教育せよと言うのです。箴言からは、今から3000年ほど前の時代、親が悪いことをした子どもには、たたいてでも正したことが伝わってきます。

箴言は親の都合で子を責める児童虐待を支持してはいりません。私たちには正しさが育ちにくいのだ、だから親も子どもを正しさを教え、教えられよう、それが子どもを愛することだというのが真相です。学校の先生にまかせっぱなしではなく、まず親が正しさを教えましょう。そうしてみませんか。

目が見えない理由

ヨハネ9:1~7



お知らせ

下記の集会にもお気軽にご参加ください！
皆様のお越しをお待ちしております！
会場は、すべて 馬込沢キリスト教会です。

わかりやすい聖書の話

1世紀、愛を求めた時代があった。
2000年を経ても、やはり愛を求める現代の私たち。
イエス・キリストに目をとめよう。

「ここに愛がある」

Iヨハネ4:7~10

2003年
11月16日(日) AM10:30~12:00

講師：増山 毅 牧師

入場無料

ゴスペルライブ

11/23 PM4:00~5:30

(PM3:30 受付)

Born Again

入場無料



2003

Christmas Concert

12月7日(日) PM2:00~

ホルン 奏者 ♪ 宮田 二郎

ピアノ 伴奏者 ♪ 見学 祐美子

曲目

水上の音楽 (ヘンデル)

ホルン協奏曲第3番 (モーツァルト)

自然における神の栄光 (ベートーベン)

愛の願い (ベートーベン)

教会アリア「恵みもて救いませ」(ストラデラ)

他

入場料：¥500- チケット あります！

クリスマス

キッズランド

12がつ14にち (にちようび)

ごこ2:00~4:00

うた をうたって ゲーム をしたり

にんぎょうげき や

プレゼント もある!



※にんぎょうげき「たいせつなきみ」
大人の方もぜひ見にきてください!

入場無料

12月21日(日)AM10:30~ クリスマス礼拝・祝会

12月24日(水)PM 7:30~ クリスマスイヴ礼拝



馬込沢キリスト教会 集会案内

主日礼拝 毎週日曜日 10:30~12:00 (小さいお子様連れでも安心の母子室あり)

教会学校 毎週日曜日 9:30~10:20 (中学生まで)

JoyJoyくらぶ 隔月第3日曜日 14:00~15:30 (対象：小学生以下)

Jふれんず 隔月第3日曜日 14:00~15:30 (対象：中学生以上)

祈祷会 毎週水曜日 10:30~12:00・19:30~21:00

アルファコース (2004年1月17日~3月17日)

毎週水曜日 10:30~12:00(宣教師宅)

聖書を学ぶ会 毎週金曜日 10:00~12:00

子どもの勉強会 毎週土曜日 9:30~11:30

英会話 (2004年1月8日~2月26日)

(高校生以上の初級レベル) 毎週木曜日 19:30~21:00

* 会場・時間の変更のある場合があります。

* 馬込沢キリスト教会 (電話) 047-445-6535 (鎌ヶ谷市西道野辺 15-8) までお問い合わせください。

